居場所づくりのABC 第３講 REPORT

2025. 10.04(土)10:00～13:00
場所:にいはる里山交流センター　つどいの家
受講生名 14名　運営スタッフ8名

学びのポイント

●緑区社会福祉協議会の取組「お散歩カフェ」を学ぶ。

●「お散歩カフェ」を開いているナビゲーターから事例紹介

- **Good★day**(新治町)
- **Kiitos**（キートス)(鴨居)

●にいはる里山交流センターについて学ぶ(新治町)

お散歩カフェ Kiitos について

きっかけ　ひとまち卒業生のお散歩カフェに参加したこと と
　　夢プランが実行できそうになくて思案中だった
目的　地域の方との交流
現状　場所は自宅ガレージ→現在は自宅ガーデン
　　(いずれもテントとガーデンチェアーをテスクを備える)気
　　候の良い季節を選んで月一開催・雨天中止
　　3.4.5.6.9.10.11 月の第 4 水曜日
　　10 時から 14 時(15 時)
　　参加人数　4～5 名(常連さん 3 名)
　　告知はピープス LINE(ひとまちスクール卒業生有志の事後グループ)・
　　自宅カフェのところでチラシ(あれば)・口コミ　・旗
　　参加費用は 500 円(手作りケーキとコーヒーのセット価格)

手作りパン販売＆自宅カフェについて

きっかけ　埼玉在住の友人が先駆けて自宅カフェを開催していた。そこを訪れた時に決心した。
目的　当初、パン販売は人集めのためで　目的は自宅リビングでの交流会だった。
　　パン販売に人気が出てきたので　そちらに特化した(その為、保健所の許可を取た)パン
　　を購入するご近所の方たちの交流の場になっている
　　告知はご近所向けにリーフレット配布(100 部～200 部)・ビジネス LINEにて発信販
現在　売利益をしっかり計上する(白色申告をしている)

住み開きを行うについて

ご近所に配慮する

家族の理解を得る

いつでも方向転換できる柔軟さを持っておく

「お散歩カフェ」　その壱　誕生秘話

最初はこんな「お散歩カフェ」を提案

「そっとベンチやパラソルを置いてみて、そこにまちを行き交う誰かが座ってくれて、気軽に集える場ができて、さらに会話が生まれれば、ちょっと嬉しい気持ちになりませんか。」

●ふだんの日 :ベンチを設置しておき、気軽に立ち寄れる、休憩できる場

●おもてなしの日:世話人の方にいていただき、ふだんの日と同様休憩しつつ、おしゃべりをしたり、飲み物などを持ち寄ったりして交流できる集いの場

「お散歩カフェ」その弐　お散歩カフェとは

どんな取組･･･

「お散歩カフェ」は、世話人となる方が見守りながら、身近なところに暮らす高齢者・障害者・子育て世代等、近隣住民が気軽に立ち寄り、安心して自由に休憩や交流ができる、ゆるやかなつながりづくりのための交流の場です。

緑区社協では
お散歩カフェをやってみようという方・団体に、オリジナルの「のぼり」を作成し、無料でお渡ししているんだよ。

「お散歩カフェ」その弐　お散歩カフェとは

コンセプト

「縁側」のような気軽な場を利用して顔を合わせることから始める近所づきあい」

・地域住民同士を「つなぐ場」

・他人と気軽に「コミュニケーションがとれる場」

・互いに「顔を合わせられる場」

「カフェ」って言っても喫茶店じゃないんだよね～

「お散歩カフェ」　今度は皆さんの番です

「お散歩カフェ」は十人十色です

自分の居場所をつくる、家族のための居場所をつくる、近所の気になる人のための居場所をつくる、新しい人と出会うために居場所をつくる。

自分の得意を活かす。家族の得意を活かす。近所の気になる人の得意を活かす。立ち寄ってくけた人の得意を活かす。

自宅の庭でベランダで。自治会館を借りたり。事務所や施設の敷地の一部を使ったり。

近隣住民同士のゆるやかなつながりづくりとして、

自分自身が地域とのつながりをもつきっかけとして。

活動時は近隣への配慮を忘れないでね。食べ物を出す場合は、衛生面に十分に気を付けてくださいね。

秋のにいはる里山交流センターを見学。自然を存分に活かした居場所がここにあった。雨模様のため「Good★day」訪問は中止となった。

受講生　学びのふりかえりより(抜粋)

●お散歩カフェの取組を始めて知り、素晴らしいアイデアだなと思いました。そして、取り組まれている皆様が魅力的で、人を惹きつける力をお持ちで成功するには人間力も必要だなと痛感しました。

●それぞれの居場所づくりの活動についてお話をお伺いすることができ、皆さまの熱意が伝わってきました。前回の kiri カフェさんでも、やる側が楽しめることが一番と言われていましたが、それがボランティアでやっていく原動力だと思います。

●住み開きは家族の協力と理解がないと、難しいと常々感じていました。それができているご家族に拍手をおくります。また、住み開きの前に、人との交流、地盤づくりが大切だとも、お話を聞いていて感じました。

●お散歩カフェは居場所づくりのはじめの一歩として活用してみたいと思いました。

●（居場所づくりは）私は個人でというよりも何人かで意見を出し合いながら何かがしたいのかもしれません。残り３回の講座の中でもう少し自分に問いかけてみたいと思います。

次回はワークショップで居場所についてみんなで考えます！